

○ 改定の進め方

◆ 主な検討の流れ

【目標の設定】

北海道強靱化計画の骨格である3つの目標

- ①大規模自然災害から道民の生命・財産と北海道の社会経済システムを守る
- ②北海道の強みを活かし、国全体の強靱化に貢献する
- ③北海道の持続的成長を促進する

【リスクシナリオ(起きてはならない最悪の事態)の検証】

計画策定後に発生した自然災害で得られた知見や国土強靱化基本計画の見直し内容を踏まえ、現行の21のリスクシナリオ「起きてはならない最悪の事態」を検証

【脆弱性評価の実施】

上記リスクシナリオを踏まえ、事態回避に向けた現行施策の対応力について分析・評価

【バックアップ機能の検証】

胆振東部地震災害を踏まえ、バックアップ機能等について検証

【施策プログラム等の見直し】

脆弱性評価結果やバックアップ機能の検証を踏まえた施策プログラム、地域における施策展開の内容等の見直し

◆ 有識者懇談会等のスケジュール

第1回 (R元年8月30日)

- ・目標の設定
- ・リスクシナリオの検証
- ・強靱化に向けた取組
(道内移転企業等への調査)

第2回 (R元年10月25日)

- ・小磯修二氏の講演
(北海道強靱化計画と北海道バックアップ拠点構想)
- ・バックアップ機能等の検証
- ・脆弱性評価結果

第3回 (R元年11月28日)

- ・施策プログラムをはじめとする改定原案について
(国、市町村等への意見照会、パブコメ)

第4回 (R2年2月6日)

- ・改定案について

計画決定

(北海道強靱化推進本部(R2年3月))